

ソン・サー・アイランドリゾートの 環境保護プログラムと企業の社会的責任活動

2011年2月

ソン・サー・アイランドリゾートの自然環境の保護と企業としての社会的責任は、当社にとって何よりも優先されるべき重要事項です。また・ソン・サーはカンボジアの地域社会への支援プログラムにも力を注いでいます。



2011年11月にオープン予定のソン・サー・アイランドリゾートでは、すでに4名からなるチームがカンボジア政府、環境保護スペシャリストの民間組織、地域社会のリーダー達と共に、ソン・サー・アイランドリゾートが地域の環境を損なうことがないように、入念な調査を行っています。また、ソン・サーの海洋生物学者はカンボジアの専門家と共に、珊瑚の健康状態や魚資源量、海中生物のデータを集めるなどの海洋検査を行っています。当リゾートは、100万㎡の海洋保護区を創設し、当リゾートの2つの島を縁取る珊瑚礁の外端から200メートルの地点まで保護区を広げました。さらに、6カ所での水質検査が定期的に行われ、ソン・サーは堆積物検査のための機器も導入しました。

陸上の環境に関しては、植物区系、動物区系の研究はすでに完了し、コウモリの繁殖コロニー、サイチョウ、ウミワシ、フクロウなど大型鳥類の生態や住処、さらに、蘭やコケ類の微小生息域などが確認されています。ソン・サーの島はまさに天然資源の宝庫で、ソン・サーの経営陣は、これらの恵まれた環境が一切損なわれることが無いように、慎重にリゾート建築を進めています。

現在オーストラリアのジェームズ・クック大学関連の二人の研究員を起用し、ゲストがソン・サーに滞在した際、目にすることができる自然の価値と重要性をすべてのゲストに認識してもらえよう、ソン・サーの海洋生物フィールドガイドを作成しています。ソン・サーの社会的責任活動も進行中です。当リゾートの海洋生物学者が地元の漁師に、魚の資源量が健全に保たれ、海洋草原、ジュゴン、タツノオトシゴなど貴重な天然資源が損なわれることのない持続可能な漁の方法を提案、指導しています。加えて、近隣の村においては、当リゾートの地域社会担当者が、ゴミの定期的収集、廃棄物の残骸が海洋及び陸上の環境を汚染しないようにするなど、廃棄物管理システムを紹介し、導入をサポートしています。彼はまた、持続可能な方法で、地域社会の人々の生計を保護するために、水産養殖や有機農業のプロジェクトも実行しています。

ソン・サー・アイランドリゾートは、近隣社会や環境保護に貢献し、正しい方法で責任を果たすことができれば、今後ゲストが当リゾートを訪れ、ツーリストの流れが確立すること自体も、地域や環境への貢献に繋がると確信しています。

当リゾートの詳細は www.songsaa.com をご覧ください。

このプレスリリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
ソン・サー・プライベート・アイランドPR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

TEL : 03-3403-5328 / e-mail : info@kentosnetwork.co.jp

<http://www.kentosnetwork.co.jp>

